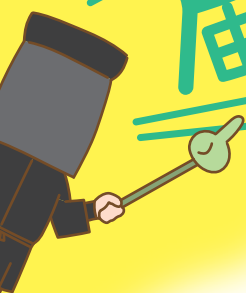


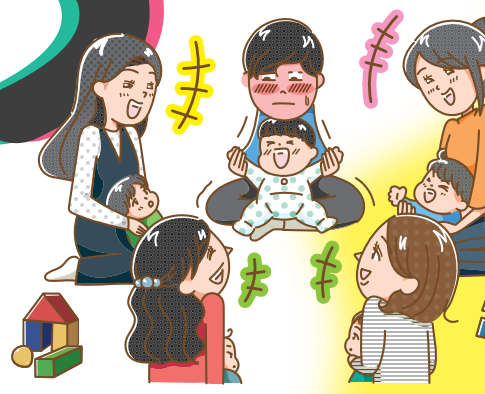
ちいと

もやもや
ジェンダー川柳
コンテスト2024
受賞作品も掲載

届け!!



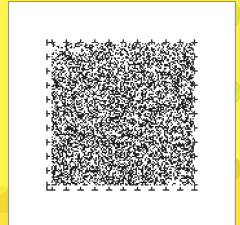
もやもや



解消読本

この音声コードは、スマートフォンアプリ「Uni-Voice」で読み取ると音声情報で確認できます

職場の、家族の「もやもや」の原因、実はあなたの思い込みだった!?



男女で
こんなに差が
あるんです!

データで見る 性差の実態



上水流 久彦さん
(県立広島大学教授)

Profile

県立広島大学 地域基盤研究機構
長、広島県男女共同参画審議会委
員、「ちいともやもや ジェンダー川柳
コンテスト」審査員長

Message

耳を傾けることから はじめよう

パートで働く母と正社員の父を持つ20代前半の女性から、「両親が仕事から帰宅した後、母は家事をする一方で、父は自由に時間を使っている。母が『お父さんは(自由に時間が使えて)いいね』と、時に不満をこぼすことがあるが、父には響かない」という話を聞きました。

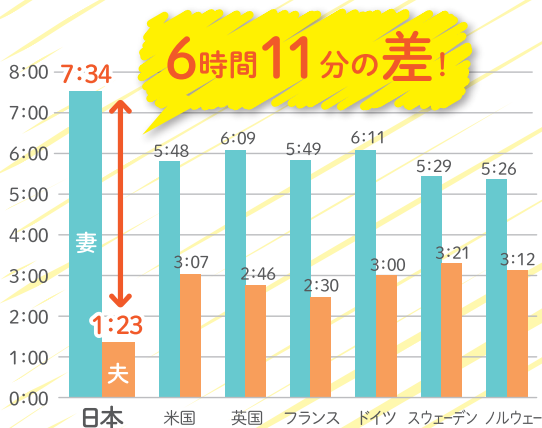
家事・育児の多くを女性が担うことは日本では珍しくなく、その時間の男女差は他国と比べると非常に大きい状態です(図表①)。

さらに、広島県はこの性別役割を肯定的に受け止める人の割合が全国平均より高いです(図表②)。

このような状況を、家事・育児を負担する側全員が納得しているわけではありません。冒頭の話や、「ジェンダー川柳コンテスト2023」の最優秀賞「ご飯まだ? 帰った時刻 同じだよ」にもそれは表れています。

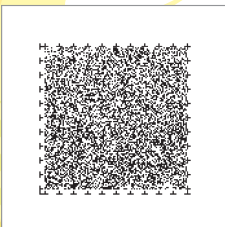
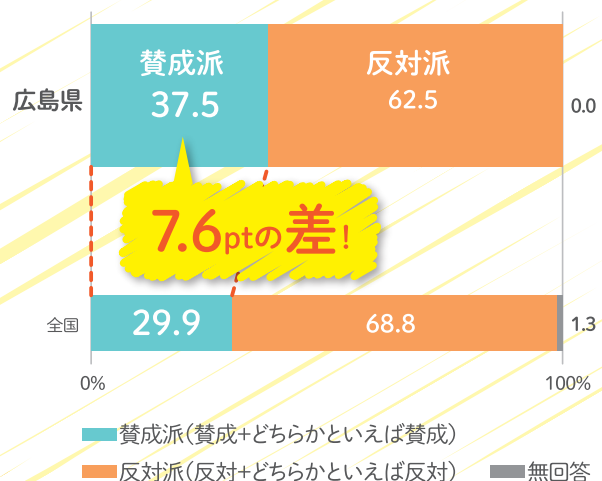
▼図表①

各国の夫婦の家事・育児関連時間



▼図表②

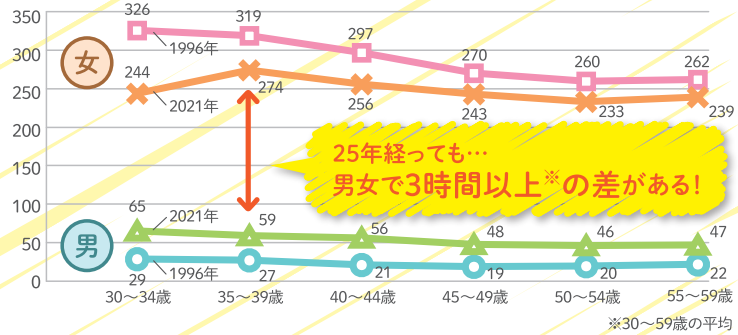
「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という
考え方への意見



図表③は、性別・年代別の家事関連時間を1996年と2021年と比較したものです。

四半世紀経過してもなお、女性の家事関連時間が依然多く、「両親もそうだったから」などと性別役割が次世代に引き継がれていることがうかがえます。

▼図表③ 男女別1日のうち家事関連時間に費やされた時間(分)



昨年、働く若い女性十数人に、仕事や家事・育児について話を聞く機会がありました。その両立に満足度の高かった女性の一人は、家事などについて普段からパートナーとしっかり話をしていました。このことは、相手の声に耳を傾けることの重要性を私に再認識させてくれました。固定的な性別役割分担意識の改善・解消に向けて、政府や自治体、企業などが様々な取組をしていますが、その出発点として、目の前の人の不満や苦しさのつぶやきに、耳を傾けることが欠かせないのではないのでしょうか。2024年の川柳コンテストで、「大丈夫？ 男性ばかりの その会議」が最優秀賞に輝きましたが、声が届いていないという点で、職場も家庭もその背景は同じです。

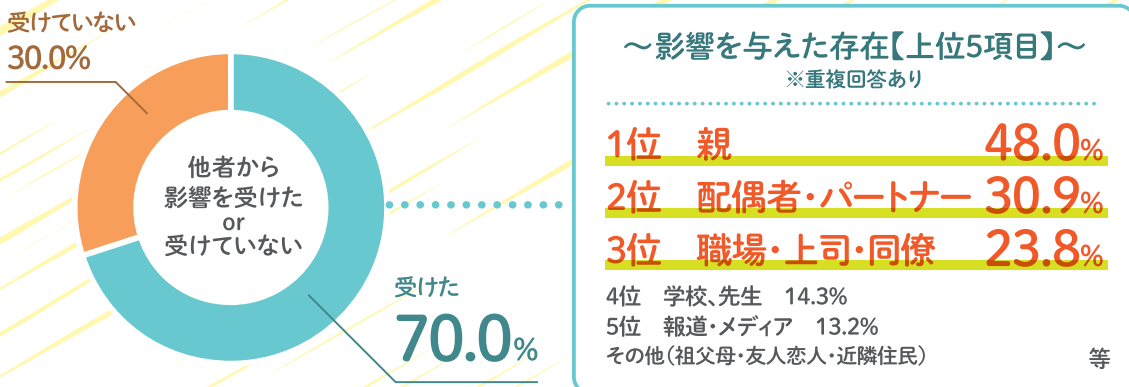
一方で、私が見た性別ごとの幸福度のデータでは、男性の幸福度は女性に比べ10ポイント以上低く、“稼ぐこと”、“強くあること”に苦しんでいる男性も存在します。

性別にかかわらず困難に直面している人の声に、社会が、周囲の人が、家族が、そして「あなた」が耳を傾けることが、現在望まれています。

なぜ「あなた」なのでしょう。性別役割について影響を与えた存在は、上位から親、配偶者・パートナー、職場・上司・同僚で(図表④)、性別役割の問題に無関係な人はいないからです。

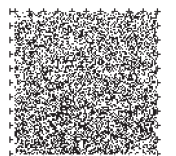
まずは周囲の声に耳を傾けることから始めてみませんか？

▼図表④ 性別による固定的な役割分担の意識について、影響を与えた存在



出典一覧

- 【図表①】内閣府「男女共同参画白書」(令和2年)
- 【図表②】内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」(令和6年度)のデータを18~60代ベースで算出。割り戻して計算しているため概算値
広島県：広島県「男女双方の意識改革に関する意識調査」(令和6年度)
- 【図表③】総務省「社会生活基本調査」(平成8年、令和3年)を基に広島県作成
- 【図表④】広島県「男女双方の意識改革に関する意識調査」(令和6年度)



「もやもや」って なに?

「みんなそう思っている」
「昔から決まっている」
「そんなの当たり前だ」

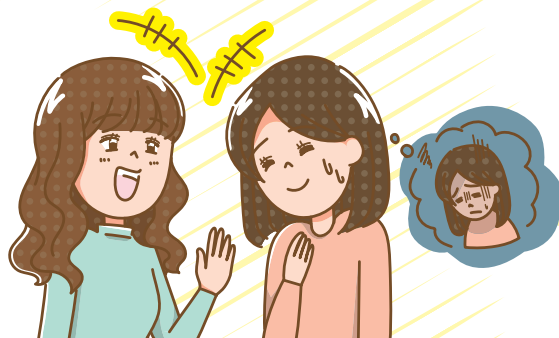


誰かがこうした“決めつけ言葉”であなたを説得しようとした時、あなたは感じるでしょう。
「みんなって誰?」「いつ誰が決めたの?」「当たり前って何?」と疑問を抱きませんか?
「自分はこう思う」と伝える機会がないままに決めつけが繰り返される不快感。これこそが「もやもや」の正体です。誰もが少なからず感じているのではないのでしょうか?

ジェンダー・バイアスってなに?

こうした“決めつけ言葉”は、誰もが持つ固定観念や思い込みによる無意識の判断によって生まれます。固定観念の中でも、性別によって役割などを決めつけてしまう思い込みが、ジェンダー・バイアスです。役割や振る舞いなどに対して、「女だから…」「男だから…」という画一的な判断をしてしまいます。

これは異性間だけでなく同性に対しても存在しますし、他者だけでなく自分自身にも向けられます。

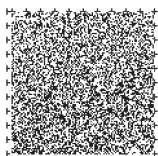


あなたはだいじょうぶ?

「女性は家事ができないと…。」「男だから稼がないと…。」このようなジェンダー・バイアスは、家庭、職場、学校、地域など社会のあらゆるところに存在します。ご自身や周囲にこうしたジェンダー・バイアスが潜んでいないか?注意が必要です。

目指せ感度アップ!

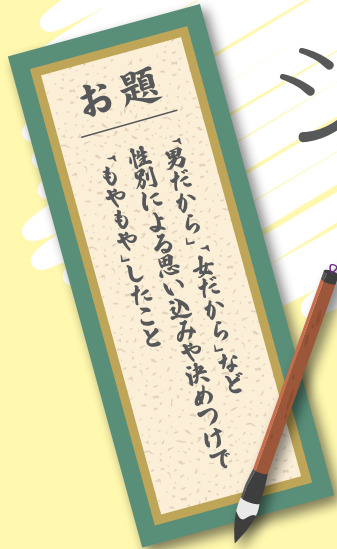
とはいえ、日々の暮らしで気づくことはなかなか難しいものです。
そこで「ちいともやもやジェンダー川柳」。詠み人がもやもやしたこと、させてしまったことにあれこれ思いを馳せながら読んでいくと、あなた自身が新しい視点を獲得できるはず。
これを機会にジェンダー・バイアス感度を高めましょう!



ちいと
もやもや

応募総数
3,747
作品!

12月3日(火)
エソール広島で
授賞式を
行いました!



ジェンダー川柳 コンテスト2024

コンテストの概要

「男だから・・・」「女だから・・・」。
誰かの価値観を押し付けられて
「もやもや」した経験はありませんか?
気遣いのつもりがうまく伝わらず「もやもや」した経験はありませんか?
みなさんのこうした「もやもや」を川柳にしてもらいました。
あなたが伝える「もやもや」が、
誰もが自分らしく生きられる
広島県をつくります。

審査員



【審査員長】
上水流 久彦
県立広島大学教授



中島 尚樹
タレント



山田 幸
日本放送作家協会
中国・四国支部 監事



木下 麻子
株式会社ひろぎんホールディングス
執行役員サステナビリティ統括部長

選考方法

男女共同参画関係団体や大学生等による一次審査を行い、入賞30作品を選定。その後、審査員による二次審査を行い、最優秀賞、優秀賞、審査員賞を決定。企業賞については、各特別協賛企業において審査し決定。また、特設サイトからの投票により、県民共感度No.1賞を決定。

協賛

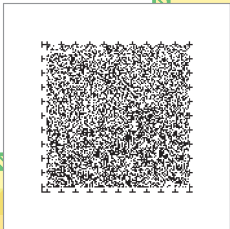
特別協賛企業



協賛企業



(五十音順)



みんなの
もやもやを見て
みよう!

2024

受賞作品

その他の入賞作品はこちらから
▼エソール広島HP

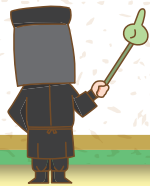
🔍 もやもや ジェンダー川柳



大丈夫? 男性ばかりの その会議



会社で重要なことを決める会議。よく見ると、あれ?全員男性??「けしからん!」とまでは思いませんが、「どうして女性が参加していないの?私たち(女性)の思いは届いてる?」と気になってしまいます。



ランドセル ぼくもカプの 色がいい



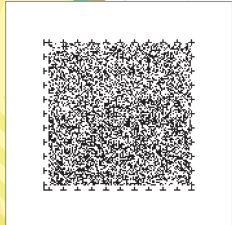
赤ヘルが好きだから、僕は赤ラン!少しもおかしくはないのに周囲の目を気にして「ほかの色にすれば?」と思ってしまう。もちろん、親心ではあるんだけど。でも赤いランドセルの男の子を見かけた時、「それもいいね」と思えたら素敵です。



風呂よりも 半身浴の 皿洗え



夕食後の風景が目には浮かびます。洗い桶に汚れたお皿がそのまま…。誰が誰に言っているのでしょうか。妻が夫に?夫が妻に?親が子どもに?家事分担を考える時代だからこそ、「そのうち誰かがやってくれる」ではなく、自分ごとになりたいですね。





育見支援
ママ、ママ、ママ、ママ、
パパはどこ？



子育て世帯向けのイベントなどの案内チラシやポスターって、どこか「女性向け」なことが多いです。さらに、参加してみると自分以外は全員女性だったり。ママでも、パパでも、だれでも、を当たり前にしたいですね。



未来を、ひろげる。
ひろぎんHD

だが君は
子育てであるから
無理だよな？



企業コメント



株式会社ひろぎんHD: 木下 麻子さん

「子育てであるから無理だよな」という優しさから発される言葉が、子育て中の従業員を成長機会から遠ざけてしまっている現実を的確に表現しています。どんな環境にあっても活躍・成長できる組織づくりについて考えさせられる、意義深い句だと思います。



広島電鉄
「広島の
ワクワク」
賞

レディースよ？
だから何？と
我が息子



企業コメント



広島電鉄株式会社: 嶋治 美帆子さん

まだまだ「男性らしく」「女性らしく」と言われる社会ですが、運輸業においてもジェンダーレスな発想が重要だと考えています。「だから何？」というこの句に勇気をもらうとともに、未来に明るい一筋の光を感じました。



FUJI

恥なのか？
ナプキン抱える
黒袋

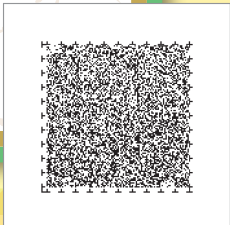


企業コメント



株式会社フジ: 月原 文子さん

この句から、「お客さまはこう思うはず」と一方的に判断していないか、店舗側の姿勢をあらためて振り返る機会をいただきました。お客さまの変化に対応し、寄り添えるような存在でありたいと考えており、この気づきをいただき感謝しています。



この冊子は、
女性と男性のジェンダーを中心に
話を構成しました。
しかし、実際には、
性のあり方は一人ひとり違っていて、
もっと多様な性が存在します。
自分自身を含む性のあり方について理解し、
それぞれの個性が尊重される
多様性のある社会を
目指しましょう。



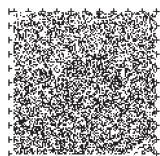
広島県



ENERGY OF HIROSHIMA
ひろしま

発行：広島県 環境県民局 わたしらしい生き方応援課
発行年月：令和7(2025)年3月
監修：上水流 久彦（県立広島大学教授）

エソール広島では、公開講座や出前講座、研修受託事業等を実施しています！
皆さんの職場や学校等で、ジェンダーについて学びたいときはご相談ください。



広島市中区大手町一丁目2-1おりづるタワー10階
TEL:082-242-5262 FAX:082-240-5441 MAIL:essor@essor.or.jp

